

50th
Anniversary



明德義塾は2023年に50周年を迎えました。

たんぽぽ



卒業 おめでとう



第46回高等学校卒業式が本校体育館で挙行され、
248人の卒業生が明德を巣立っていきました。

創立50周年記念事業 FINAL

第11回国際親善チャリティージョイントコンサート開催



第19回明徳生にエール

卒業式OBスピーチ



菊次 一弘さん

卒業生の皆様、保護者の皆様、本日は卒業式、誠にありがとうございます。

大関で迎えた2016年初場所。日本人力士として、10年ぶりの優勝。思えば、心が折れそうな時期もあった。必ず強くなると、自分を奮い立たせた日々。優勝が決まった瞬間、土俵の上で聞いた最後の最後まで鳴り止まぬ拍手と声援。

2022年10月1日、断髪式当日。会場は9,000人の満員御礼。見渡すと、たくさん明徳関係者の顔が目飛び込んできました。力士最後の日に、土俵で鬘を切り落とすという儀式があります。400人もの人たちが、暖かい言葉とともに鉢が入れられていきました。終わりに近づいたとき私は自ら土俵を下り、母から鉢を入れてもらいました。相撲の世界では、女性が土俵に上ることは許されていません。けれどもどうしても母に鉢を入れてもらいたかったのです。そして最後の師匠の止め鉢で18年間の力士生活に幕を下したのです。

この日のことを生涯忘れる事はありません。中学横綱、高校では7つのタイトルを獲得。高校卒業直前の12月、相撲部屋に入門。「同期では俺が一番強い。すぐに関取になれるはずだ」



しかし、いきなり入門初日に鼻っ柱をへし折られたのです。張り詰めた緊張感、気を抜けない稽古場は、今までは比べものになりませんでした。徹底的に追い込まれる毎日の稽古が恐ろしくて、まともに眠ることさえできず、体重は半年間で30キロも落ちてしまったのです。その時、師匠に「体重が減ったんじゃない。闘う為に、無駄な肉を削ぎ落とさなんだ」「もう一度、鍛えなおせ」

稽古は早朝6時から始まります。2時間早く稽古場に行き四股を毎日踏み続ける。四股は相撲の基礎であり、筋肉、柔軟性とバランス感覚を鍛える。冬の稽古場は凍てつく寒さ。初めは体が硬く思う様に動かない。しばらくすれば全身から汗が吹き出し身体から湯気が出る。気付けば足元が水たまりになっていました。四股は、自分にとっての心と身体の物差し。これを何よりも大切にしてきました。

小学校3年生で相撲を始めた私は、祖父と一緒に大相撲観戦。偶然、前を通りかかった元横綱・佐渡ヶ嶽親方に声をかけられ、手をとりられました。そして私のオデコに、人差し指で唾をつけ「親方が一番にスカウトしたぞ。他の部屋に誘われても、うちに来るんだよ」この出会いが、私の運命を変えたのです。祖父は自宅に土俵を作り、帰宅を待ち構えては毎日稽古をつけてくれました。おかげで県内では敵なし。更なる高みを目指し、明徳進学を決意しました。

21年前、卒業式の今日。「この時間が止まって欲しい」「ここにちょっとでも長く居たい」「卒業したくない」心から願いました。なぜなら卒業前から相撲部屋に入門。一時帰校して、この場に臨(のぞ)んだ私は、まだ大相撲の世界が入口にも関わらず、その厳しさが想像を絶するものだったからです。思えば明徳での生活がどれだけ暖かく守られ、保障された空間であったかを知ったのです。明徳の中で、周りに対してどれほど自分が横暴で自己中心だったかと気づき、後輩たち「ごめんなさい」と謝りました。どん底の思いと反省がこみ上げてくる、卒業式の苦い思い出です。

ここからが人生の闘いのスタート。目指すは横綱。それはどんな時も私の力となりました。だからこそ、逃げずにやり抜くことが出来たのです。目標を持つ。自分を信じる。あきらめない。夢中になる。努力する。

全てのことは一つの道に繋がっていきま。師弟同行の明徳で真剣に向き合い、辛い時もしんどい時も寄り添い、支えてもらえた経験は私の原点であり、魂の肥やしとなっています。自分が叶えられなかった横綱になる夢。心・技・体を磨き上げ、弟子と一緒に叶えてみせます。生まれ変わっても絶対、力士になる。人生の勝利者になること。そこに導くのが私の使命です。

「ようこそ おかえり」これからはその言葉に、胸張って応えていきます。

入学前、相撲部監督から「中学3年間で体が大きくなるので、3サイズ大きめの学生服を作ってください」ブカブカの制服で私の明徳生活が始まったのです。楽しみは年に数回、土曜日の両親との面会。両親は、たった2時間のために福岡から片道9時間、往復18時間もかけて私に会いに来てくれました。あつという間の家族との時間、寮に戻れば明徳生活の現実。

このギャップに耐えきれず、その夜は人知れず布団の中で泣きました。食事の面では体を大きくするために、工夫してたくさん食べました。唐揚げ1個でどんぶり2杯、味噌汁1杯でどんぶり3杯。それでも足りずどんぶりにご飯をつめ、隠して寮に持ち帰っていました。ある日の朝礼で食堂から「どんぶりの数が減っています。心当たりの人は食堂に返却してください」相撲部は皆、ヒヤヒヤしていたことを懐かしく思い出します。勉強が苦手な私は、常に赤点にかからない40点を目標していました。赤点になると放課後補習があって、稽古ができなくなってしまうからです。

高校3年生の11月。行先の相撲部屋を巡って、監督と意見の違いが起きました。当時は監督の言うことは絶対。私は退学を覚悟で、子どもの頃オデコに唾をつけたら「佐渡ヶ嶽親方の下に行きたい」何度か何度か食いが言いが続きました。その思いが伝わり、念願の佐渡ヶ嶽部屋に入門。

親方からは「よく来てくれた。待っていたぞ」「地位も名誉も土俵に埋まっています。これからは、自分の努力で掴み取るんだぞ」その言葉は今も胸に刻まれています。大相撲の世界で18年。37歳。身体が思うように動かない。



4年英語留学出発

4年英語コース留学組10人が1年留学に向けて出発しました。出発前に塩田竜之介君は「後悔が残らないように良い経験をたくさんしていきます」
福田民江さんは「1つ1つの目標をクリアし大きな姿をみんなに見せることができるよう頑張ります」と意気込みを語りました。
レギュラーコースは今年12月に、デュアルコースは来年2月に帰国します。



開校記念日



1月28日は明德義塾中学・高等学校の開校記念日です。全校生徒が明德神社を参拝しました。
昨年10月に完成した明德神社の御神殿や慰霊碑について教頭先生から説明がありました。参拝の目的は、明德の先人の方々の努力と思いを理解し、現在、私たちが勉強や部活動に励むことができることに感謝するものです。
堂ノ浦キャンパスの生徒は午前中、竜キャンパスの生徒は午後、クラスごとに分かれて参拝しました。

令和6年度生徒代表



生徒代表	中村 巴南 (5年D組)
本校寮会長 (副代表)	谷脇 修人 (5年A組)
女子寮会長 (副代表)	堀部 葵 (5年特進I)
養徳寮会長 (副代表)	三宮 鉄幹 (5年特進I)
通学生代表 (本校)	徳能 伊織 (5年B組)
通学生代表 (竜)	堀内 律 (5年特進I)
通学生代表 (竜)	西田 有唯那 (5年中国語)
男子寮副会長	杉本 陽飛 (5年D組)
男子寮副会長	福見 竜也 (5年特進I)
女子寮副会長	近藤 理央 (5年中国語)
養徳寮副会長	石崎 大雅 (5年C組)
女子寮書記	水野 瑞希 (5年中国語)

創立50周年記念 第11回国際親善チャリティージョイントコンサート



創立50周年記念最後の事業である第11回国際親善チャリティージョイントコンサートが3月4日高知県民文化ホール(オレンジホール)で開催されました。
姉妹校のプレスベリアンレディースカレッジシドニー高校(オーストラリア)・ダコタカレッジ高校(カナダ)・ハノイ国家大学附属中学(ベトナム)と明德の生徒総勢138人が参加し、音楽を通じた国際交流での友情の輪が広がりました。



修学旅行

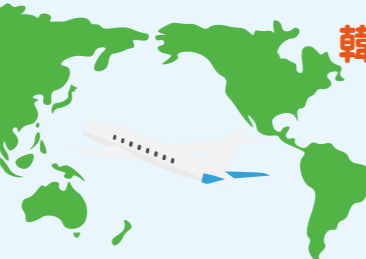


高校2年生92人が2月5日から2月9日まで長野・関東に修学旅行に行きました。出発日は、関東甲信越に大雪警報が出て飛行機遅延や高速道路が閉鎖されるなどアクシデントがあり、予定より大幅に遅れて長野に到着しました。

2日目、3日目はスキー研修。滑り続けるうちに腕前もどんどん上達していきました。インストラクターの先生から「またスキーしたい人は?」と聞かれほとんどの生徒が手を挙げるほどとても充実した研修でした。4日目はディズニーランド、5日目はスカイツリーを見学しました。



海外姉妹校から 短期留学続々と



韓国ラオン高校野球部

本校高校野球部と交流試合 (2月13日)



韓国光州国際高校

生徒28人と引率の先生3人来校 (1月22日~1月25日)



台湾樹人医護専科学校

生徒3人来校 (1月15日~2月2日)



中国佛山岭南美術学校

生徒24人と引率の先生4人来校 (2月2日~2月7日)



カナダリリエル地区

生徒12人来校 (1月28日~3月6日)



タイ大阪総領事来校



タイ王国大阪総領事館御一行様が2月7日来校されました。竜キャンパスでは授業、堂ノ浦キャンパスでは寮を見学しました。
アッカラポン総領事とニットアナン領事はタイ出身の生徒19名と懇談した後、和太鼓部の歓迎演奏を觀賞しました。

ハノイ国家大学附属中学校姉妹校調印式



ベトナムハノイ国家大学附属中学校(通称:ウリス中学校)との姉妹校提携調印式が3月4日、本校研修会館で行われました。
春本校長からは、「今日の提携を機に、ウリス中学校と明德の友好関係がより深くなることを願っています」と挨拶しました。
続いてウリス中学校のグエンフエンチャン校長からは、「日本で姉妹校提携を結んだのは明德が初めてです。春本校長とのご縁で、昨年は体験学習をさせてもらい、ジョイントコンサートにも参加することとなりました。学生には良い経験になります。これからもベトナムの生徒が明德に来られるよう努力していきます」と述べました。

能登半島地震への募金活動

竜キャンパスの防災委員が中心となってジョイントコンサート会場で募金活動を行いました。ジョイントコンサートと竜キャンパス職員室で募金してもらった合計62,502円を令和6年能登半島地震への義援金として日本赤十字社高知支部に届けました。御協力いただいた方々、ありがとうございました。



ソフトテニス部大活躍!!

第53回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2024

高知県ダブルス代表選考大会 (1月27日 / 高知県立春野総合運動公園体育館)

- 【男子】
優勝 福島惇 (4年特進)・加藤歡基 (4年特進)
準優勝 三田勇人 (4年C組)・木本琉偉 (4年特進)
 3位 片岡柁人 (5年特進I)・福見竜也 (5年特進I)
 4位 遠矢竜之介 (5年D組)・池田陸人 (4年D組)



- 【女子】
優勝 湊本愛華 (5年D組)・高橋美結 (5年D組)
準優勝 東葵葉 (5年D組)・上田椿 (4年特進)
 第4位 酒井一花 (5年D組)・倉橋仁葉 (5年D組)



高知県シングルス代表選考大会 (2月3日 / 高知市東部運動場テニスコート)

- 【男子】
優勝 木本琉偉
準優勝 三田勇人
 第3位 福島惇、加藤歡基



- 【女子】
優勝 高橋美結
 第3位 東葵葉

優勝したダブルス福島君・加藤君ペア、湊本さん・高橋さんペア、シングルス木本君、高橋さんは、6月20日～23日に北海道の札幌市円山庭球場で行われる第53回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2024大会に出場します。

第38回四国中学生インドアソフトテニス大会

(12月26日～27日 / 愛媛県総合運動公園体育館)

- 【男子団体戦】
優勝 添田玲音 (2年2組)・林寿李稀 (2年2組)
 柴崎雄斗 (1年2組)・大平庚真 (1年1組)
 田代恭太郎 (1年2組)・福見哉太 (1年2組)
 尾鼻珠吏 (1年2組)・市野燦汰 (1年1組)



- 【個人戦】
優勝 添田玲音・林寿李稀
 ベスト8 尾鼻珠吏・福見哉太

松山英樹選手 (32期生) アジア勢最多PGAツアー9勝目!!

2月15日～2月18日にアメリカ・カリフォルニア州リビエラCCで行われたPGAツアー「ザ・ジェネシス招待」で優勝しました。最終日、首位と6打差の7位でスタートした松山選手は、3連続バーディを3回奪い、ボギーなしの9バーディで2位と3打差の60、通算17アンダーで逆転優勝を飾り、アジア勢では単独最多となるPGAツアー9勝目を挙げました。



土屋 正慶さん (41期生) プロ野球の通訳に

プロ野球埼玉西武ライオンズの通訳として活躍している土屋さんは、アメリカからの帰国子女として高校生の時明德に入学してきました。所属クラブは高校野球部。みんなと一緒に勉強にクラブ活動に汗を流しました。高校卒業後は、アメリカに留学し、帰国後、知り合いの紹介で現在の仕事に就いています。「この仕事じゃないと入れないドームや、テレビで見ていた野球選手を身近で見ることができるので楽しい。人と人が気持ちでやっていることなので通訳することはそんなになくて、どれだけ外国人選手と仲良くなれるかが大事。それは僕には合っている。大変なことは、外国人選手が熱を出した時や、ケガをした時に一緒についていくのですが、医療用語が分からないので説明できるよう事前に勉強しておくことです。この注射はどういう成分が入っているかなどその都度調べてメモしています。西武には野球部の先輩でもある松下建太さん (28期生) や岸潤一郎さんがいて、明德の繋がりがあって安心して仕事が出来ているところも大きいです」と話してくれました。



高知県インドアソフトテニス大会

(1月8日 / 須崎市立スポーツセンター)

- 優勝** 三田勇人・福見竜也
準優勝 佐渡宝来 (6年特進I)・福島涼 (6年D組)
 第3位 福島惇・津野航

第11回高知県シングルス大会

(1月28日 / 高知市東部運動場テニスコート)

- 【男子】
優勝 木本琉偉
準優勝 福見竜也
 第3位 福見優心 (3年2組)



- 【女子】
優勝 高橋美結

上記4人を含む7人(高橋優・三田勇人・片岡柁人)が3月3日に行われた四国シングルス選手権に出演し、木本琉偉君が3位に入賞。5月18日、19日に福島県会津若松市で開催される第31回全国シングルスソフトテニス選手権大会への出場権を獲得しました。



卒業生活躍編

読売ジャイアンツ代木大和選手 (44期生) 来校



12月26日、プロ野球読売ジャイアンツの代木選手が来校されました。寄本校長や先生方に挨拶し、意気込みを話してくれました。

埼玉西武ライオンズ岸潤一郎選手 (37期生) 高知キャンプ

今回で45回目となるライオンズの高知キャンプが2月6日～2月25日まで行われ、岸選手が高知入りしました。私たちが見学に行った時は、雨が降っていたので室内練習に汗を流していました。和気あいあいとした雰囲気の中でもバッターボックスに入ると真剣なまなざしがとても印象的でした。今後の活躍も期待しています。



【女子決勝 土佐女一明徳戦】勝負3-1で取った明徳女子が優勝し、高知市立体育館で表彰式が行われた。

2024年2月5日 高知新聞

卓球全国高校選抜四国予選男女優勝

バレーボール 県冬季大会優勝 四国新人大会 準優勝



2月3日～4日に行われたバレーボール高知県高等学校冬季大会で優勝。四国新人大会は3月16日～17日に愛媛県総合運動公園体育館で行われ準優勝しました。
【リーグ戦】
vs 富岡東 25-11 26-24
vs 今治精華 20-25 25-23 26-24
vs 高松商業 25-21 25-22
【決勝戦】
vs 松山東雲 24-26 26-28

日本スポーツ賞表彰式 馬淵監督受賞

昨年の日本スポーツ界で最も活躍した選手、団体を表彰する「第72回日本スポーツ賞」の表彰式が1月18日東京で行われました。学生野球U-18高校日本代表が競技団体最優秀賞を受賞し馬淵士郎監督(高校野球部監督)がトロフィーを受け取りました。



卓球名古屋オープン 吉田璃乃さん(2年1組)優勝



2024年1月24日 高知新聞

柔道高校冬季大会



第46回全国高等学校柔道選手権大会高知県予選(冬季大会)が1月7日、高知県立武道館で行われ、団体・個人で優勝しました。
男子団体 優勝 73キロ級優勝 石崎大雅(5年C組) 無差別級優勝 スクバット エンフオチラル(4年日本語Ⅱ)

3月19日～3月20日に東京の日本武道館で行われる第46回全国高等学校柔道選手権大会に出場します。

バスケ四国高校 新人大会優勝



香川県善通寺市民体育館で開催された第31回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会に出場し3年ぶり10度目の優勝を果たしました。

龍馬マラソン完走

竜キャンパスの北村滉一郎先生(数学)と梁鎮輝先生(中国語)のお2人が2月18日に行われた高知龍馬マラソンに初参加し42.195キロを約5時間で完走しました。「ぎつかったけど楽しかった。給水所にある高知の食べ物もおいしかったし、沿道のみなさんの応援もうれしかったです。また来年も参加してタイムを縮めたい」と来年への意気込みを早速語っていました。



女子3寮 寮長
水野 瑞希さん
(5年中国語/愛知県)
掃除と挨拶がしっかりできて、日本人と留学生が仲の良い寮にしたいです。部屋や寮が常にきれいを保てるように全員で協力して頑張ります!

女子2寮 副寮長
湊本 愛華さん
(5年D組/和歌山県)
みんなが支え合うことのできる寮にしたいです。そのために困っている人がいれば、少しでも声をかけてほしいです。まだまだ未熟な副寮長ですが、今よりさらに良い寮にしていけるよう頑張るのでよろしくお祈りします。

女子1寮 副寮長
伊藝 もなみさん
(5年D組/高知県)
1寮は短期の留学生が多く入ってきます。みんなが明るく楽しい寮です。玄関からすぐ見える寮なので、誰に見られても恥ずかしくないよう掃除をしっかりできる寮にしたいです。

女子1寮 寮長
堀部 葵さん
(5年特進I/奈良県)
寮での問題としっかり向き合い、みんなが楽しく生活できる寮にしたい。まじめな子が損をする寮にしない。どんな小さなことでも真剣に取り組むので気軽に相談してください。

養徳寮(電) 総寮長
三宮 鉄幹くん
(5年特進I/高知県)
責任を持ち、寮をまとめ、オンとオフの切り替えがちゃんとできる寮にしていきたいです。頑張ります。

13寮 寮長
濱田 蒼太くん
(5年D組/高知県)
剣道部と留学生が住んでいます。誰もが住みやすい寮にしたいです。人数は少ないですが、どの寮よりもきれいな寮にしていきたいです。

種智院 副寮長
瀬川 迅風くん
(5年中国語/岩手県)
一番大事なことは、時間厳守。これを最も大事なことで、点呼や集合時間をみんなが守れる寮にしていきたいです。

種智院 寮長
長谷川 李博くん
(5年中国語/青森県)
みんなが仲良く快適に過ごせるよう、全員がしっかりルールを守って、寮内と寮の周りをきれいにしていきたいです。みんなが積極的に挨拶と掃除ができるように、まずは自分が手本となるようういていきたいと思っています。

女子3寮 副寮長
横田 幸来さん
(5年C組/高知県)
寮生活をするうえで沢山のルールがあるけれど、そんな中でもみんなが笑ったり、はしゃいだりできる寮にしたいです。出来ていないことがあったら声をかけるので、素直に聞いて欲しいです。

女子6寮 寮長
高橋 美結さん
(5年D組/兵庫県)
留学生が多く、国際交流ができ、みんなが元気で明るい寮です。掃除や洗濯、メリハリのある行動など寮で暮らしているからこそできるようなったことがたくさんあります。自分自身が成長できる場所です。

女子5寮 寮長
小原 彩香さん
(5年D組/高知県)
分からないことはみんなで助け合い、言語の違う留学生ともコミュニケーションを取るこの貴重な体験ができる寮生活が楽しいです。掃除など大変なことも多いですが、これからの人生にきつと役に立つと思ってみんな頑張っています。

女子4寮 寮長
倉橋 仁葉さん
(5年D組/高知県)
笑顔の絶えない寮にしたいです。まだまだなところが多いと思いますが、一生懸命頑張りたいと思うので1年間よろしくお願いします。

養徳寮(電) 副寮長
石崎 大雅くん
(5年C組/高知県)
集合をもっと早くして欲しい。メリハリのある寮にしていきたいです。

13寮 副寮長
キッティン アティンくん
(5年特進II/タイ)
みんなが自分のごみ寮内の掃除もきちんとしています。そして、ルールもしっかり守ることができています。寮長の言うことに従っていきましょう。

11,12寮 副寮長
池田 陸くん
(2年1組/高知県)
朝礼や夕礼、最終点呼の時、全員がしっかりと5分前行動をし、掃除の時間はしっかりと掃除をする。自分の部屋、共有スペースをきれいにし、それを維持していきたいです。

11,12寮 寮長
松下 泰誠くん
(2年1組/高知県)
みんなが元気で仲の良い寮です。時間やルールを守る。ポイ捨てしない。ごみを拾うことは良い運を拾っている。みんなが暮らしやすく、先輩と先輩が接しやすい環境にしていきたいです。

女子7寮 寮長
近藤 理央さん
(5年中国語/愛知県)
女子寮で唯一離れている寮です。だからこそみんなで協力しながら掃除や整理整頓などをしっかり行い、仲良くメリハリのある寮にしていきたいです。

女子6寮 副寮長
ムンエルネ ミシェルさん
(4年日本語III/モンゴル)
みんなが仲良く、掃除も徹底して、安心して暮らせる寮にしていきたいです。

女子5寮 副寮長
王 雨欣さん
(5年特進II/中国)
初めて入寮した時知らないことが沢山ありました。周りのみんなが優しく教えてくれて、ずっと感謝しています。みんなの努力があったからこそ、女子寮はどんどん良くなっていきます。これからもみんなが仲良くなるように頑張ります。

女子4寮 副寮長
吉田 珠由さん
(5年D組/兵庫県)
寮長を全力でサポートできるように自分なりにできることを見つけて、楽しく過ごしやすい寮になるよう頑張ります。よろしくお願いします。

養徳寮(電) 1階 孫田 空くん
(5年特進I/岐阜県)
1階寮長として、みんなをまとめて、元気のある寮にしていきたいです。一緒に仲の良い寮にしていきたいです。

14寮 留学生担当副寮長
オウ ジャクジュンくん
(5年E組/中国)
私たちは、共通の目標と夢のために努力して、寮生活をもっと豊かにしなければなりません。お互いに助け合って、清潔で快適な居住環境を作り出し、寮生活をより美しく充実させます。

14寮 留学生担当寮長
リ コウエイくん
(5年E組/中国)
寮長として、心を込めて学生たちに奉仕し、自分の役割を十分に発揮し、調和、清潔、安全な寮環境を作るために努力しなければなりません。自分の総合的資質を絶えず向上させ、信頼と尊敬のリーダーにならなければならないと思っています。よろしくお願いします。

14寮 寮長
原田 健太郎くん
(5年D組/東京都)
ゴルフ部と留学生が生活しています。寮長として掃除の徹底、留学生とのコミュニケーション、みんなの体調など色んなことを気にしていきたいです。協力してほしいことは、時間厳守とごみの分別です。よろしくお願いします。

女子7寮 副寮長
中村 巴南さん
(5年D組/愛媛県)
唯一ゆっくり休める時間を過ごす寮なので、みんなには快適に過ごしてもらいたいです。そのために留学生、先輩、後輩など関係なく仲良くコミュニケーションを取りたいと思っています。やる時にはやる!そんな寮にしたいです。

2024 第16回 寮長さん 全員集合!

言いたいこと、何でも言っちゃって!

養徳寮(電) 2階 若林 優河くん
(5年C組/愛媛県)
集合時間や掃除をもっと一生懸命取り組めるような寮にしていきたいです。

川新寮 寮長
甲斐 稜生くん
(5年D組/大阪府)
寮長として率先して行動し、みんなの目本になります。同じ寮の人たちとコミュニケーションを取り、より良い寮生活が送れるように尽くします。よろしくお願いします。

15寮 副寮長
寺田 将大くん
(5年B組/大阪府)
15寮を明德整塾が一番きれいな寮にしていきたいです。そのために日頃から物を大切に使う、汚れたところは気づいた人がきれいにしていくことが必要です。夕礼後の掃除をしっかりしていれば必然ときれいが保たれ、いつも皆さんがきても良い状態で見てもらうことができます。

15寮 寮長
小倉 陽斗くん
(5年B組/大阪府)
寮の中には色々な国や出身地のひとがいます。それぞれの国の文化をリスペクトし、支え合っています。だから1人でルールやモラルを守らなければ、その関係は崩れてしまいます。ルールを守って生活していきたいです。協力をお願いします。



養徳寮(電) 3階 福田 陽大くん
(5年C組/愛媛県)
朝礼など集合する時に素早く行動ができるようにしていきたいです。留学生も協力よろしくお願いします。

川新寮 副寮長
鶴見 聡真くん
(5年特進I/香川県)
寮に住んでいる人全員で協力して明德一きれいな寮を目指します!! 副寮長としてみんなのために思って動きます!!

川新寮 副寮長
木村 亮太くん
(5年D組/兵庫県)
この寮は、バスケ部、ソフトテニス部、バトミントン部、留学生が住んでいて、みんなが仲良くとても良い雰囲気です。寮生活で大切なことは自立することです。部屋をきれいに使用し、一番新しい寮だからこそきれいな状態で保てるようにしていきたいです。

青雲寮 寮長
谷脇 修人くん
(5年A組/高知県)
全員野球部です。5分前行動を徹底しており、時間厳守で日々生活しています。85人が暮らしているため、ゴミがたくさん出ます。なので上級生が中心となり、全員で毎日掃除をし、きれいな寮を保つようになっています。みんなが仲良く居心地の良い寮にしたいです。

養徳寮(電) 4階 ユ ヨンジュンくん
(5年特進II/韓国)
様々な国籍の生徒が生活していて、みんな掃除など協力してやっています。土曜日のフリーの時間には、先輩も後輩も一緒に遊ぶくらい仲がいいです。最上級生として後輩たちを助けられる寮にしていきたいです。

川新寮 副寮長
サブサマーウォンイン اسکム
(4年日本語II/タイ)
静かで何の問題もない快適な寮にしたいです。そのためには、みんなで協力して規律を守り、掃除もしっかりやっていきたいです。

川新寮 副寮長
津野 航くん
(5年特進I/高知県)
クラブや国籍の壁を越えて、全員が楽しく仲の良い寮にしていきたいと思っています。明德の中で一番新しい寮だからこそ、もっときれいにするために掃除などに力を入れていきたいです。よろしくお願いします。

青雲寮 副寮長
森本 健二郎くん
(5年B組/大阪府)
寮長と自分が中心となって、何事にも率先して行動し、元気で仲の良い寮にしたいです。そのためには一人ひとりが自覚を持ち、オンとオフの切り替えをしっかりと、やる時にはやる、楽しむときには楽しむことが大事だと思うので、それを意識して協力してほしいです。



あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら

(著:汐見夏衛/スターツ出版)

3年1組/小橋 萌加(岡山県出身)

親や学校、全てにイライラした毎日を送る中2の百合。ある日、母親とケンカをして家を飛び出して、そこが防空壕だと知らずに眠ってしまった。目をさますと、そこは70年前戦時中の日本だった。偶然通りかかった影に助けられ、彼と過ごす日々の中、影の誠実さと優しさに惹かれていく。影は、百合に会うたびに「妹のようだ」と言う。影の言葉に、百合は心の奥どこかでモヤモヤした気持ちになっていました。しかし、彼は特攻隊員で命を懸けて戦地に飛び立ってしまいます。百合は「一緒に居たい」と言いますが、自分の意志で決めたとする影。一緒に居たくても一緒に居られない、大切な人と居られることのありがたさがわかる本です。ぜひ読んでください。



マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ

(著:古内一絵/中央公論新社)

職員/河渕 泰子(高知県出身)

インドネシア語で「夜食」の意味を指すマカン・マラン。優しい夜食を提供してくれるこのお店の店主は、ドラッグチェーンのシャールさん。この場所で昼間にやっているダンスファッション専門店のお針子さん達の晴れから始めたカフェ。独特の雰囲気のあるお店に夜な夜な悩みを抱えた客が癒しと空腹を満たすためにやってくる。「悩むことは自分と向き合っている証拠、空っぽなら埋めていけばいいよ」と人生に悩む人たちに語る一言ひとこと心にも染みます。この本は、本校の図書室の先生からコロナにかかってしまった時に借りて読みました。とても面白く、心温まる内容で、その後、「女王様の夜食カフェ・マカンマランふたたび」、「気まぐれ夜食カフェ・マカンマランみたび」、「さよなら夜食カフェ・おしまい」、と4冊を一気に読みました。読み終わった後は、もっと読んでみたいと喪失感になるほどでした。悩みを持った人の弱った体を癒してくれる料理と言葉が読んでいる私の心もほくしてくる…。こんな店に巡り合いたいなあ…。こんな人たちと出会いたいなあ…。と思ったマカンマランシリーズでした。



五分後に意外な結末 青いミステリー

(著:桃戸ハル/Gakken)

4年中国語/佐賀野 倅生(大阪府出身)

とても有名な本なので、もう知っている人も沢山いると思いますが、本好きな人だけでなく本が苦手な人にも面白く読みやすいのがこの「五分後の〜」シリーズです。まず、全ての話が短く、今回紹介する「～意外な結末」もとても薄い本なのに22話、全く違ったストーリーがあり、5分程度で読めるので少し暇な時間ができた時に気軽に手に取れます。昨日読んだ話を忘れていても大丈夫です。内容も面白いだけでなく、良い話やドキドキする話も沢山あるのでとても楽しめます。私がこの本の中で特に好きなのは、「100ドルを借りてきた男」という話です。この話は、ある大きな銀行に「100ドル貸してほしい」と一人の紳士が訪ねて来るところから始まります。最初は借りの理由も言わないので断られるのですが、ある物を銀行に預けることを条件に男はお金を借りることができ、二日後には全額返済もしました。さて、この男がこれほどの大金を銀行に借りた理由は何だと思いませんか?この結末を知りたい方は、是非皆さん自身がこの本を手にとって読んでみてください。この他にも色々なシリーズがあり、どれもおすすめです。



第42回

わたしのイチオシ!



5年E組/黄 昀曦(中国出身)

世界のどこかで日本のどこかで空から降ってきた子猫の話

(著:川本かす子/アスク出版)

この本は、幸運な子猫についての話です。2000年3月北海道の有珠山が23年ぶりに大噴火しました。住民は避難所に避難しましたが、ベツは連れていけません。その噴火から二か月後、道路工事をしていた二人の男性が、カラスが落としたり子猫を見ました。猫は今にも死にそうなくらい大怪我をしており、犬や猫を保護する動物救護センターの憲江さんにお世話になりました。憲江さんが24時間休まずにお世話をして元気になりました。お世話してもらった子猫と憲江さんは、お母さんと子供の様でした。この子猫はとても幸運だと思います。なぜなら憲江さんに大事にお世話してもらい、死にそうだったのが元気になれたからです。憲江さんは本当に優しい人で、子猫は助けられてラッキーだと思いました。私も憲江さんの様な気持ちを持ちたいと考えました。

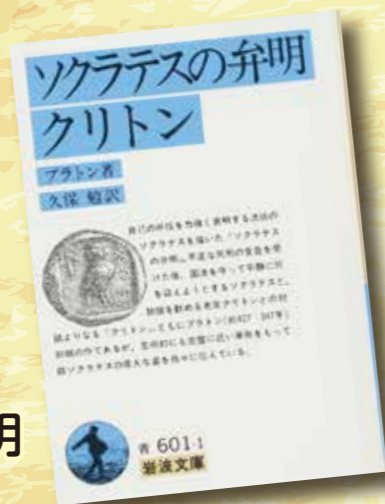


ソクラテスの弁明

(著:プラトン/岩波書店)

教員/川田 義(高知県出身)

私は大学生のとき、自堕落な生活をしていました。お金もなく、大学の部室で無為な時間を過ごすことが多かった。そんなときに仕方なく手に取った本の一つがこれだった。おそらく私が初めて手に取った哲学関係の書物だったはずだ。それ以来、ソクラテスのことが好きになり、純粋な精神世界に憧れ、キリスト教の新約聖書を読んだりもした。その後も哲学のことが好きになり、この本は私を形作っている書物の一つになった。ソクラテスは、2つの罪で訴えられた。「天上地下のことを探求し、弱論を強弁するなど、いらざる振舞い、且つこの同じことを、他人にも教えている」「青年に対して、有害な破滅的影響を与え、国家の認める神々を認めず、別の新しい鬼神の類いを祭る」しかし、これらの事は全部嘘で、私こそが真実を語る弁明を始める。しかし最後まで読んでみると、ソクラテスはこの裁判をさほど重大なものとは思ってなかったのではないかと感じてしまう。それは、生きるか死ぬかということよりも、もっと大切なものがあるのだと理解していたからなのではないだろうか。これを読むみなさんが、何を大切に考えるかはわからない。しかしこれを読んだ後、その価値観は必ず揺さぶられることになるだろう。それが、この本を人生のどこかのタイミングでぜひ読んでほしい理由なのだ。



わらしべ長者

(著:橋爪明子/アスク出版)

5年E組/オトゴンバット ダシヤム(モンゴル出身)

この本を読んだ感想は、まず人は「心が大事」だと思いました。主人公の佐吉は貧しく、欲しかった物は食べ物と着る物でした。観音様の「初めに触った物を大事に旅に出なさい」という言葉のとおりに出ます。お父さんと男の子からみかんを三つももらいましたが、自分で食べないでのがかわいていた娘にあげました。そのお礼に布をもらいました。布が馬になり、最後はお屋敷になります。自分なら、最初のみかんをもらってすぐに食べています。もし佐吉が馬を連れて、立派な家の前を通らなかつたらどうなっていたか考えたりしました。すべては佐吉の「心の良さ」からきています。そして観音様の言ったとおり、大切に持っていたから色々なものに変えられたと思います。最後の「わらしべ大きな家になりました」で嬉しくて笑いました。



嫌われる勇気

(著:岸見一郎、古賀史健/ダイヤモンド社)

3年2組/申 是(中国出身)

受けた。以前なら妥協するしかないと思ったことも、アドラーの思想を通して、自分にも他の選択肢があることに気付いた。この本を読んで、自分の人生を確かにつかんでいることを強く実感し、未来は希望で満ちていると感じた。その他にも、対話を通じて結論を導き出す過程もとても面白い。目次のタイトルだけ見ると、「トラウマは存在しない」や「承認欲求を否定する」のような一見ありえない!と思われる小テーマが多いが、対話が進むにつれてそれらはどれも理にかなっていることに納得する。「そうか!見方を変えただけでもこんなに結論が違ってくるのか!」と、この本を読んでいると自分の中の世界が大きくなった感じがしてくる。私は、この本を主に休み時間など隙間時間に読んでいたが、ページを閉じる度に続きが気になって長い時間気持ちが落ち着かなかった。それほどこの本は、私に大きな衝撃と影響を与えてくれる大切な本になった。心理学について何も知らない人もこの本は十分楽しめます。是非読んでみてください。



2023 大学合格速報

(令和5)年度

Number of
University
Placements

国公立大学

筑波大学	1
広島大学	1
滋賀大学	1
高知大学	1
神戸市外国語大学	1
高知工科大学	2
北九州市立大学	1

私立大学

早稲田大学	1
上智大学	1
同志社大学	1
関西学院大学	2
立命館大学	4
関西大学	1
青山学院大学	1
法政大学	2
獨協大学	1
國學院大學	2
近畿大学	2
龍谷大学	6
京都産業大学	2
東洋大学	2
専修大学	2
日本大学	5
関西外国語大学	1
京都外国語大学	4
中京大学	1
神戸学院大学	4
追手門学院大学	5
桃山学院大学	2
東京電機大学	1
神奈川大学	1
立命館アジア太平洋大学	1
神戸女学院大学	1
神戸女子大学	1

佛教大学	2
帝京大学	1
拓殖大学	6
東海大学	6
千葉工業大学	1
桜美林大学	4
女子美術大学	1
阪南大学	3
天理大学	6
松山大学	2
文教大学	1
愛知学院大学	2
北海道医療大学	1
京都精華大学	1
名古屋芸術大学	2
環太平洋大学	1
武蔵野大学	2
大阪産業大学	4
九州産業大学	2
日本体育大学	2
大阪体育大学	2
大阪学院大学	6
大阪経済法科大学	1
桃山学院教育大学	1
明海大学	1
吉備国際大学	2
徳島文理大学	1
東京国際大学	1
関東学院大学	2
鈴鹿医療科学大学	1
流通科学大学	7
帝京平成大学	1
大阪商業大学	5
東京成徳大学	1
嘉悦大学	1
岡山商科大学	2

麗澤大学	3
成安造形大学	1
京都美術工芸大学	1
別府大学	1
福井工業大学	6
朝日大学	1
大手前大学	2
関西福祉科学大学	1
神戸親和大学	1
千葉科学大学	1
梅花女子大学	1
広島国際大学	1
四国大学	1
東京工芸大学	1
横浜商科大学	1
山梨学院大学	2
四国学院大学	2
星城大学	1
静岡産業大学	1
第一工科大学	1
九州共立大学	1
至誠館大学	1
北洋大学	1
東京福祉大学	15
名古屋経済大学	2
日本経済大学	7
九州情報大学	1

■2024(令和6)年3月10日現在

2023 (令和5)年度

英検検定合格者

準1級	8人
2級	9人
準2級	16人

創立50周年募金 寄付者芳名

(2023年11月~2024年2月) (敬省略)

■法人・個人・団体

関口輝道 細木勝之 吳偉敏 仁井田裕子 鈴木省一 伊原 満 中山太陽 株式会社 エヌ・ロック(11期生 服部葉子(旧姓岩上) 13期生 岩上憲司) 株式会社 菊大(30期生 菊場康雅) フジパスク株式会社 株式会社ヒワサキ 有限会社ミマスポート 関東たんぽぽ会

■卒業生

【1期生】上河扶紀枝 中義夫【6期生】帯包史子【10期生】今津俊英【12期生】長町俊明【17期生】テンシャンシャン【20期生】吉本真之助【22期生】井上登志弘【23期生】新田高史【27期生】松原史典 青木誠 影山 雄一郎【34期生】北川倫太郎 帯包晶子【37期生】水野克哉【45期生】藤田藍

■在校生

井上 琉性 近藤 啓日 金丸 拓真 市場 小春 松本 惺翔 城間 雄偉 田口 晴翔 ゴタクキン ビュウモクシン チョウセン 川村尚玄 岡 健心 大山 太雅 田代 恭太郎